

経営の基本方針

経営理念

わたしたちは、アセットの潜在力を最大限に引き出し
社会価値を創出することで、
持続可能で豊かな未来に貢献します。

経営ビジョン

- ◎ 地球環境に配慮し、独自性と進取性のある事業を展開することで、社会的課題を解決します。
- ◎ 世界各地の多様なステークホルダーとの価値共創を通じて、持続可能な成長をめざします。
- ◎ デジタル技術とデータの活用によりビジネスモデルを進化させ、企業価値の向上を図ります。
- ◎ 社員一人ひとりが働きがいと誇りを持ち、自由闊達で魅力ある企業文化を醸成します。
- ◎ 法令等を遵守し、健全な企業経営を実践することで、社会で信頼される企業をめざします。

Contents

PROFILE

- 2 ごあいさつ
- 4 リース、ファイナンスの枠を超えた成長の軌跡

STRATEGY

- 6 三菱HCキャピタルの価値創造プロセス
- 8 トップメッセージ
- 12 三菱HCキャピタルの注力領域とセグメント

GOVERNANCE

- 14 役員一覧
- 16 コーポレート・ガバナンス
- 24 リスクマネジメント
- 28 サステナビリティへの取り組み

DATA

- 30 財務・非財務ハイライト
- 32 会社情報

編集方針

三菱HCキャピタル(当社)は、当社グループの持続的な企業価値創造に向けた経営および企業活動全般をステークホルダーの皆さまに分かりやすくお伝えするため、統合報告書を発行しています。「統合報告書2021」の制作においては、投資家の皆さまが特に必要とされる情報を抽出し、統合新会社としてのめざす姿と現状を紹介し、それらを達成するための旧三菱UFJリース、旧日立キャピタルの強み、それを支える価値創造の基盤を中心に説明しています。詳細・最新情報は当社のホームページをご参照ください。

参考ガイドライン

国際統合報告評議会「国際統合報告フレームワーク」

報告対象

期間：2021年3月期(2020年4月～2021年3月)
(一部、2021年4月以降の活動も含まれています)
範囲：旧三菱UFJリース、旧日立キャピタルおよびその子会社・関連会社

見直しに関する注意事項

本報告書に記載されている戦略、計画、業績などには将来の見通しや予測が含まれており、将来に関する記述は現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものです。さまざまな重要な要因により、これらの見通しや予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

お問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社
コーポレートコミュニケーション部
東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
TEL：03-6865-3002



当社ホームページ
<https://www.mitsubishi-hc-capital.com>

情報開示体系

本統合報告書では、当社をご理解いただくために重要な財務および非財務情報を集約して開示しています。ホームページ「株主・投資家のみなさまへ」には、旧三菱UFJリースおよび旧日立キャピタルのIR情報も掲載しています。

財務情報

- ホームページ「株主・投資家のみなさまへ」
- 有価証券報告書
- 決算短信

非財務情報

- ホームページ「サステナビリティ」
- コーポレート・ガバナンスに関する報告書



統合報告書(冊子・PDF) 1年間の主要情報を集約

ステークホルダーの皆さまとの対話手段



アナリスト・機関投資家向け

- 本決算および中間決算時に決算説明会を開催し、決算概要や経営戦略・計画の概要・進捗などについて説明しています。
- アナリスト・機関投資家との対話の活性化を目的に、個別ミーティングを開催しています。
- 証券会社が主催する各種IRカンファレンスやイベントに参加しています。

海外機関投資家向け

- 米国・欧州・アジア各国・地域の主要投資家との個別ミーティングを実施しています。

個人投資家向け

- 証券取引所や証券会社が主催する各種IRカンファレンスやセミナーに参加しています。

開示資料の充実

- 事業部門別の記載拡充、「決算に関する主な質疑応答」や「決算説明会における経営陣の発言」を掲載するなど、開示資料の一層の充実に向けています。

ホームページの充実

- 株価情報や主要財務諸表のチャート図、グラフでの掲載を新たに行うなど、IR関連コンテンツの一層の充実に向けています。